

景気動向調査

平成24年1月～3月期

全業種総合

回答企業 344社(回答率96.9%)

県南西部131社
県中南部213社

今期の実績

～業況判断D.I.は△25.6と厳しさは続く！～

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、県南西部が△24.4(前期比+0.2)、県中南部が△26.3(同△6.1)となりました。ブロック別におけるその他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

< 県南西部 >

売上額は△16.4(前期比△4.8)と後退しています。原材料・仕入価格は15.9(同+1.1)と上昇するなか、収益については△13.2(同+0.6)と厳しさが続いています。設備投資実施企業の割合は7.2%。なお、設備の状況は△3.5(同△1.7)となり、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられます。人手過不足は1.6(同△5.5)と製造業、不動産業で過剰感がみられます。

< 県中南部 >

売上額は△22.1(前期比△9.5)と後退しています。原材料・仕入価格は8.4(同+1.0)と上昇するなか、収益は△24.2(同△6.7)と落ち込んでいます。設備投資実施企業の割合は12.7%。なお、設備の状況は△6.5(同△2.5)となり、卸・小売業、建設業で不足感がみられます。人手過不足は△10.4(同△2.3)と全業種で不足感がみられます。

来期の見通し

～予想業況判断D.I.は△17.8とやや改善する見通し！～

来期の業況判断D.I.は、県南西部△17.6(今期比+6.8)、県中南部△18.0(同+8.3)となりました。両地域ともにマイナス域ながら改善する見通しとなっています。ブロック別におけるその他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

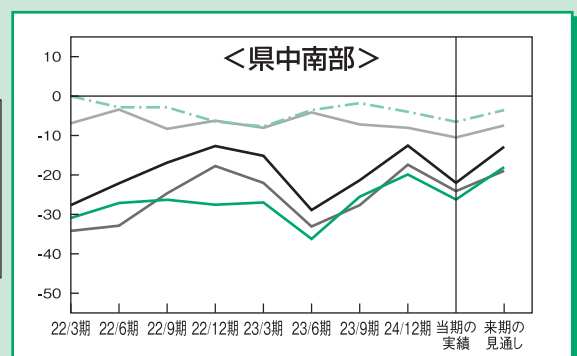
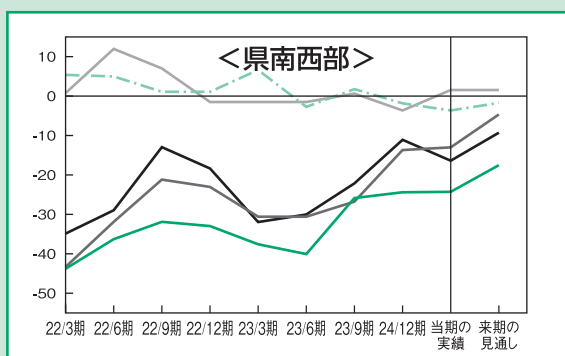
< 県南西部 >

売上額は△9.4(今期比+7.0)、収益は△4.7(同+8.5)と改善する見通しとなり、業況は製造業、卸・小売業、サービス業で今期より改善する見通しとなっています。

< 県中南部 >

売上額は△13.0(今期比+9.1)、収益は△19.0(同+5.2)と改善する見通しとなり、業況は製造業、卸・小売業、サービス業で今期より改善する見通しとなっています。

全業種総合D.I.の推移



製造業

回答企業 **67社** (回答率95.7%) 県南西部23社 / 県中南部44社

～業況判断D.I.は△31.8と厳しさは続く！～

今期の実績

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△39.1(前期比△17.4)と大きく悪化！～
 各D.I.は、売上額△8.7(前期比△25.4)、収益△4.5(同△8.8)と悪化しています。原材料・仕入価格は8.7(同△8.0)と上昇感は根強く、販売価格は△4.5(同+4.6)と依然厳しい状況が続いています。人手過不足は17.4(同+21.6)と過剰感が強く、前期比残業時間は△8.7(同△4.5)と減少しています。設備の状況は4.5(同+8.8)と過剰感を示し、設備投資実施企業割合は13.0%となっています。

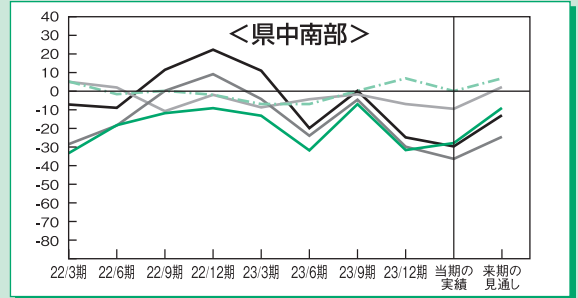
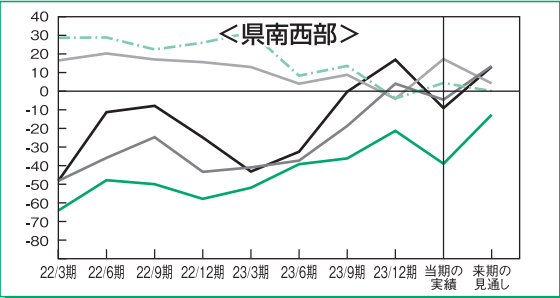
< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△27.9(前期比+3.9)と厳しさは続く！～
 各D.I.は、売上額△29.5(前期比△4.5)、収益△36.4(同△6.2)と落ち込んでいます。原材料・仕入価格は11.4(同±0)と上昇感は根強く、販売価格は△16.3(同+1.9)と厳しい状況が続いています。人手過不足は△9.3(同△2.3)と不足感が増すも、前期比残業時間は△4.7(同+2.3)と減少しています。設備の状況は0.0(同△6.8)と適正を示し、設備投資実施企業割合は9.3%となっています。

～予想業況判断D.I.は△9.3と大幅に改善する見通し！～

来期の見通し

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△13.0(今期比+26.1)と大きく持ち直す見通し！～
 予想D.I.は、売上額13.0(今期比+21.7)、収益13.6(同+18.1)と、ともにマイナス域を脱し、大幅に回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は13.0(同+4.3)と上昇し、販売価格も4.5(同+9.0)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.6%です。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△9.3(今期比+18.6)と大幅に回復する見通し！～
 予想D.I.は、売上額△13.6(今期比+15.9)、収益△25.0(同+11.4)と、ともにマイナス域ながら上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は15.9(同+4.5)と上昇が続き、販売価格は△9.3(同+7.0)とマイナス域ながら上向く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は14.0%です。



卸・小売業

回答企業 **81社** (回答率97.6%) 県南西部42社 / 県中南部39社

～業況判断D.I.は△33.8と厳しさは変わらず！～

今期の実績

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△23.8(前期比+6.2)と厳しさは続く！～
 各D.I.は、売上額△26.2(前期比+7.1)、収益△21.4(同+7.2)と厳しさは続いています。原材料・仕入価格は9.5(同△7.2)と上昇感が残るなか、販売価格については0.0(同+4.8)と変化はありません。人手過不足は、△2.4(同+4.9)と不足感が残るなか、前期比残業時間は△2.4(同+7.4)と前期に比べ増加しています。設備投資実施企業割合は10.3%となっています。

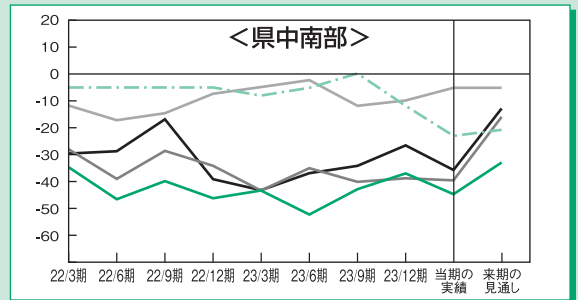
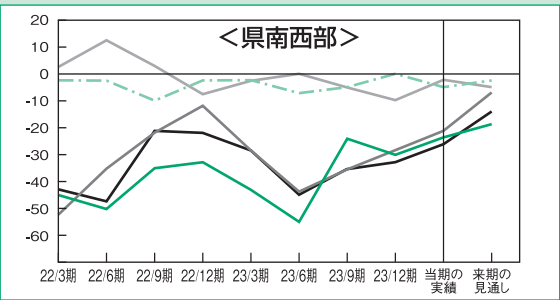
< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△44.7(前期比△7.2)とさらに冷え込む！～
 各D.I.は、売上額△35.9(前期比△9.1)、収益△39.5(同△0.5)と、ともに厳しさは根強く残っています。原材料・仕入価格は30.8(同+23.5)と上昇する一方、販売価格についても2.6(同+9.9)と上昇しています。人手過不足は△5.1(同+4.9)と不足感は残るも、前期比残業時間は△7.9(同△10.4)と減少しています。設備投資実施企業割合は21.1%となっています。

～予想業況判断D.I.は△25.6と厳しさは続く見通し！～

来期の見通し

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△19.0(今期比+4.8)とやや回復する見通し！～
 予想D.I.は、売上額△14.3(今期比+11.9)、収益△7.1(同+14.3)と、ともにマイナス域ながら上向く見通しとなっています。原材料・仕入価格は14.3(同+4.8)と上昇する一方、販売価格についても2.4(同+2.4)と上昇する見通しです。設備投資実施予定企業割合は10.3%です。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△33.3(今期比+11.4)とやや上向く見通し！～
 予想D.I.は、売上額△13.2(今期比+22.7)と大幅に持ち直し、収益についても△16.2(同+23.3)と回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は21.1(同△9.7)と上昇感は残る一方、販売価格については△2.7(同△5.3)と足踏み状態が続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は23.7%です。



サービス業

回答企業 66社(回答率100.0%) 県南西部24社/県中南部42社

～業況判断D.I.は△34.8と厳しさは変わらず！～

今期の実績

<県南西部> ～業況判断D.I.は△29.2(前期比△1.9)と停滞は続く！～

各D.I.は、売上額△39.1(前期比△17.4)、収益△33.3(同△20.8)と厳しさが増えています。原材料・仕入価格は41.7(同+20.9)と大幅に上昇するなか、販売価格は0.0(同+4.2)と足踏み状態が続いています。人手過不足は0.0(同+8.3)と適正を示すも、前期比残業時間は△4.2(同+4.1)と減少感が残っています。設備の状況は4.3(同△0.2)と過剰感を示し、設備投資実施企業割合は0.0%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は△38.1(前期比△2.4)と厳しさは続く！～

各D.I.は、売上額△24.4(前期比+1.8)、収益△19.5(同+9.8)と厳しさは続いています。原材料・仕入価格は0.0(同±0.0)と適正を示すも、販売価格については△17.9(同+2.6)と厳しさが残っています。人手過不足は△12.2(同+0.6)と不足感が残るも、前期比残業時間は△10.0(同+5.4)と減少感が根強く残っています。設備の状況は0.0(同+5.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は13.5%となっています。

～予想業況判断D.I.は△13.6と厳しさは和らぐ見通し！～

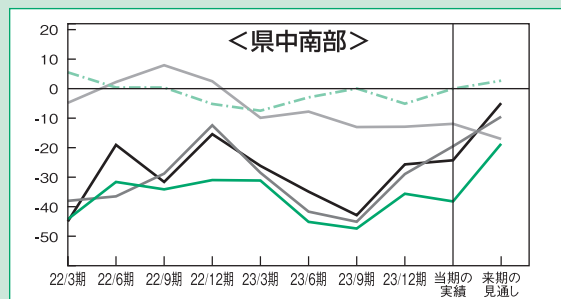
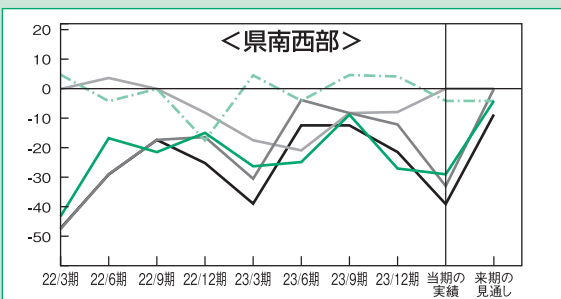
来期の見通し

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△4.2(今期比+25.0)と大幅に回復する見通し！～

予想D.I.は、売上額△8.7(今期比+30.4)、収益についても0.0(同+33.3)と大幅に回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は29.2(同△12.5)と上昇感は根強く残るなか、販売価格については0.0(同±0.0)と今期並を維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は17.4%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△19.0(今期比+19.1)と厳しさは和らぐ見通し！～

予想D.I.は、売上額△4.9(今期比+19.5)と持ち直し、収益についても△9.8(同+9.7)と回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は9.1(同+9.1)と上昇するなか、販売価格については△10.3(同+7.6)とマイナス域ながら上向く見通しです。設備投資実施予定企業割合は10.8%です。



建設業

回答企業 76社(回答率97.4%) 県南西部26社/県中南部50社

～業況判断D.I.は△21.3と再び悪化！～

今期の実績

<県南西部> ～業況判断D.I.は△26.9(前期比+1.1)と厳しさは変わらず！～

各D.I.は、売上額△11.5(前期比△7.5)と低下するなか、収益△15.4(同+4.6)とマイナス域ながら回復しています。原材料・仕入価格は15.4(同△0.6)と上昇感が強いなか、販売価格については△4.2(同+4.9)と回復傾向にあります。人手過不足は△7.7(同△11.7)と不足感を示すも、前期比残業時間は△11.5(同+4.5)と減少しています。設備の状況は△7.7(同+0.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は3.8%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は△18.4(前期比△20.4)と再びマイナスへ転じる！～

各D.I.は、売上額△16.0(前期比△30.0)、収益△20.0(同△24.1)と大幅に悪化しています。原材料・仕入価格は8.0(同△18.0)と上昇感が残るも、販売価格は△8.7(同△6.6)と低下しています。人手過不足は△14.0(同△4.0)と不足感が増し、前期比残業時間は8.2(同+2.2)と増加しています。設備の状況は△4.1(同+1.9)と不足感を示し、設備投資実施企業割合は8.5%となっています。

～予想業況判断D.I.は△28.0と悪化する見通し！～

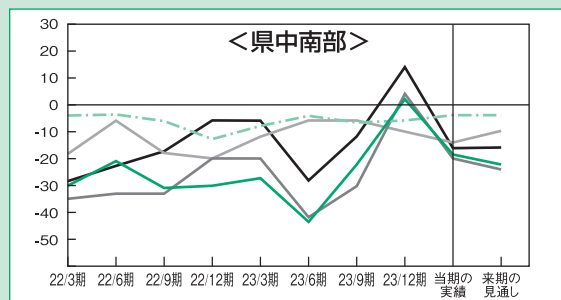
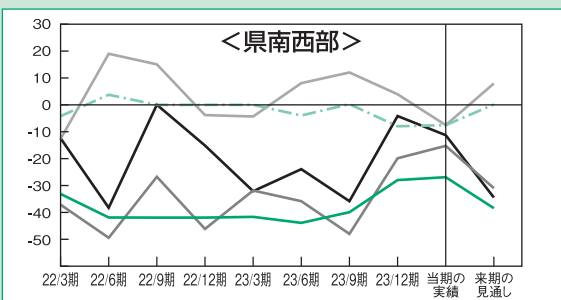
来期の見通し

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△38.5(今期比△11.6)と厳しさが増す見通し！～

予想D.I.は、売上額△34.6(今期比△23.1)、収益△30.8(同△15.4)と、ともに大幅に悪化し厳しさは続く見通しとなっています。人手過不足は7.7(同+15.4)と過剰を示し、設備投資実施予定企業割合は0.0%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△22.4(今期比△4.0)と停滞する見通し！～

予想D.I.は、売上額△16.0(今期比±0.0)、収益△24.0(同△4.0)と停滞感が根強い見通しとなっています。人手過不足は△10.0(同+4.0)と不足感が続き、設備投資実施予定企業割合は2.1%です。



不動産業

回答企業 54社(回答率93.1%) 県南西部16社/県中南部38社

～業況判断D.I.は0.0とマイナス域から脱する！～

今期の実績

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は6.3(前期比+12.6)とプラス域に転じる！～

各D.I.は、売上額28.6(前期比+21.9)、収益についても33.3(同+27.0)と大幅に改善するなか、仕入価格は0.0(同+7.7)、販売価格についても0.0(同+6.3)と、ともに横ばいとなっています。資金繰りは14.3(同+7.6)と改善しています。人手過不足は7.1(同±0.0)と過剰を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と適正を示しています。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△2.7(前期比△2.7)とやや低下！～

各D.I.は、売上額△2.9(前期比△0.2)と停滞するなか、収益については△5.3(同△10.6)とマイナスに転じています。仕入価格は△10.8(同+6.8)と下降感が続くなか、販売価格については△15.8(同+19.3)とマイナス域ながら上昇しています。資金繰りは△10.5(同+2.7)と依然厳しい状況が続いています。人手過不足は△10.5(同△10.5)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同△2.7)と適正を示しています。

～予想業況判断D.I.は△5.8と停滞感が残る見通し！～

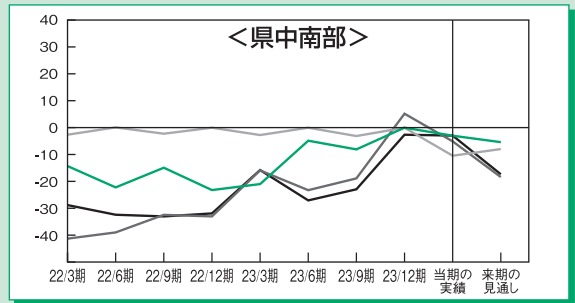
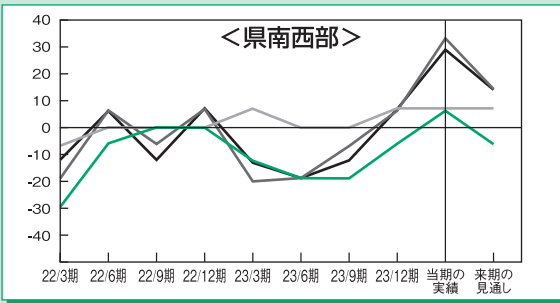
来期の見通し

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は、△6.3(今期比△12.6)と落ち込む見通し！～

予想D.I.は、売上額14.3(今期比△14.3)、収益は14.3(同△19.0)と厳しさは残る見通しとなっています。仕入価格は△0.0(同±0.0)と横ばいするなか、販売価格については△7.1(同△7.1)と厳しい見通しです。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△5.6(今期比△2.9)と後退感が残る見通し！～

予想D.I.は、売上額△17.6(今期比△14.7)、収益△18.4(同△13.1)とともに厳しさが増す見通しとなっています。仕入価格は△5.4(同+5.4)と下降感が続くなか、販売価格についても△13.2(同+2.6)と回復が遅れる見通しです。



調査員のコメントから

- 主力受注先から依頼されていた試作品の受注が決まり、今後の売上高増加が期待される。(その他製造業：県中南部)
- 今後、原油価格の高騰の影響により、原材料の値段が上昇することが予想される。(パルプ・紙・紙加工品製造業：県中南部)
- 将来の受注予想については、1ヶ月先程度しかわからない状況であり、先行きの不透明感は依然強い。(その他製造業：県中南部)
- 売上が減少、材料費も増加、資金繰りが課題となっている。包装材料等の在庫過多もあり、経費面の一層の見直しを図っていく予定である。(飲食料点小売業：県南西部)
- 昨年の台風の被害に対する需要があり、夏前まで受注が入っている。それ以降も太陽光パネルの受注もあり、売上は上昇傾向にある。(職別工事業：県中南部)
- 昨年中は仕事はあったものの、今年に入り民間の仕事は激減している。(設備工事業：県南西部)
- 震災以降、海岸物件が敬遠されがちであったが、現在は回復してきており、問合せもあり販売に影響は出ていない。(建売業・土地売買業：県中南部)

調査の要領

- 1.調査時点 平成24年3月1日～平成24年3月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.：調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

発行

中南信用金庫 経営情報センター

住所：伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598
http://www.chunan-shinkin.co.jp